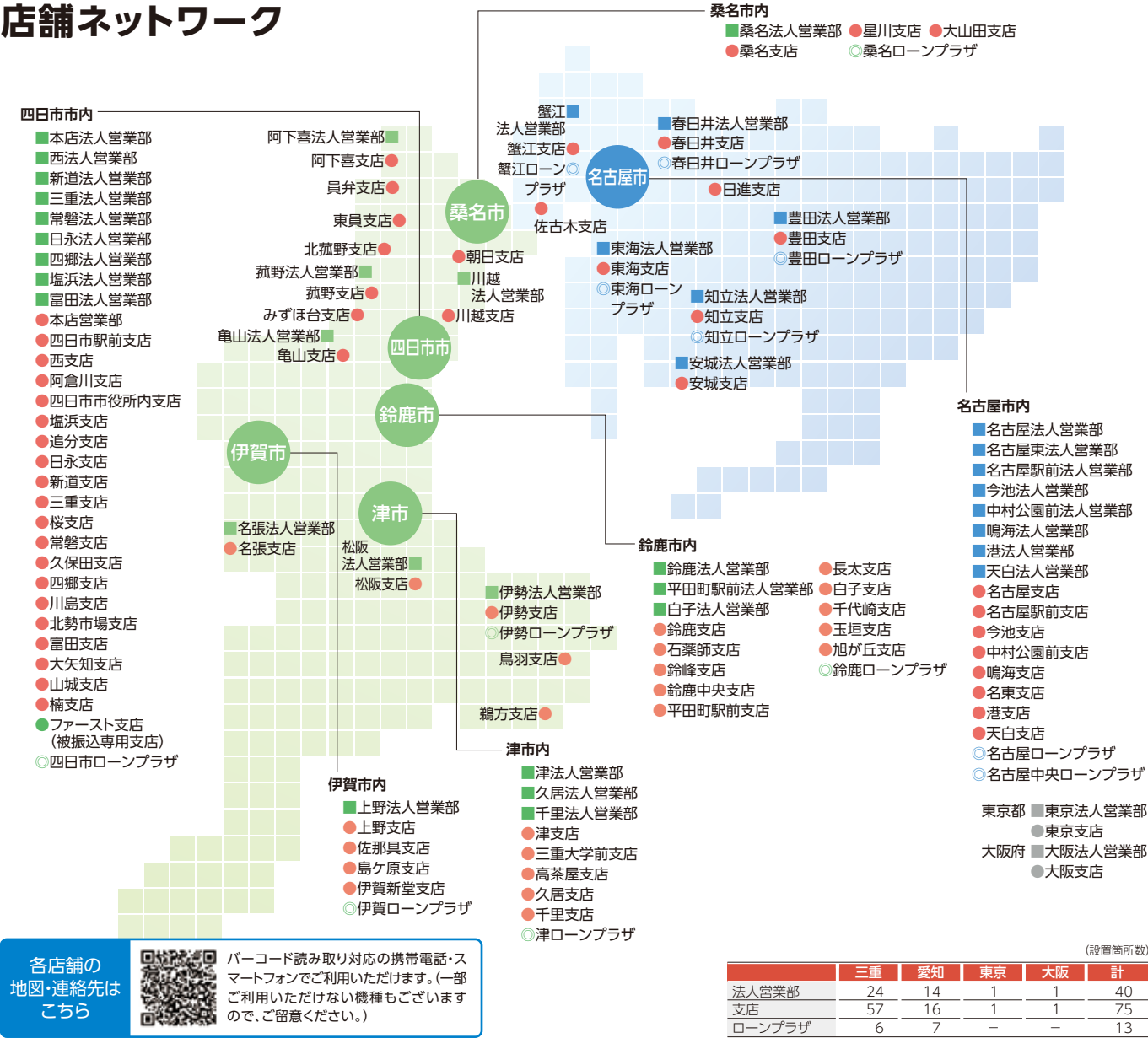


店舗ネットワーク



各店舗の地図・連絡先はこちら



三重銀行 総合企画部 広報室
四日市市西新地7-8 TEL 059-353-3111
<http://www.miebank.co.jp> / 2016年6月発行

VEGETABLE OIL INK

このミニディスクロージャー誌は環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用しています。

中期経営計画

成長
～地域とともに～
(2015年4月～2018年3月)

2016.3
三重銀行
営業のご報告
ミニディスクロージャー誌



mimimaru
©1987, 2016 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. G570486

SPコードは、文字情報を音声情報に変換して記録するコードです。1.8cm角で800文字程度の情報を記録し、専用読み取り装置を利用して音声で聞くことができます。

「地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行」を目指して

日頃より私ども三重銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2015年4月にスタートした中期経営計画「成長 ～地域とともに～」は2年目に入りました。「地域とともに発展する銀行」、「お客さまとともに栄える銀行」、「株主・従業員とともに歩む銀行」という経営理念のもと、お客さま、株主さま、従業員それぞれの満足度を高める施策を遂行し、地域とともに発展することをテーマとしており、目指す姿である「地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行」となるよう努めています。

お客さまとともに成長していくには、事業者の方、個人の方いづれもリレーションシップを強化し、魅力あるサービスを提供することが重要だと考えています。事業者のお客さまに対しては、ライフステージに応じた課題解決の提案を積極的に行っています。創業・新分野進出や海外進出、事業承継といったあらゆる相談に対しエキスパートを配置し、サポート体制を強化しています。個人のお客さまに対しては、運用やローンのご相談に対し、的確な説明・提案ができるよう、職員の知識・能力の向上を図っています。個人ローンにおいては、住宅ローンに加え、フリーローンやカードローン等の商品ラインアップを充実させるとともに、よりご利用いただきやすいよう商品改定を行うことで、お客さまの幅広いニーズにお応えしています。

また、地域経済発展のため「地方創生」は重要なキーワードであると認識しています。これまでの「地方創生プロジェクトチーム」を発展的に再編した「地方創生推進室」を2016年4月に設置し、当行の営業地域が持つ資源の活性化のために三重銀行グループが一体となって実効性の高い取組みを推進することを目指しています。

今後もみなさまからの期待にお応えできるよう、役職員が一丸となって努力してまいります。

どうか今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

三重銀行
頭取 渡辺 三憲

地域
とともに発展する銀行

お客さま
とともに栄える銀行

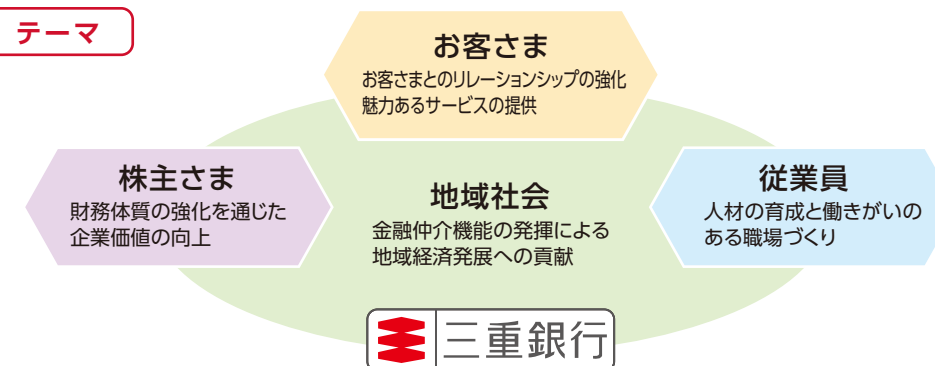
株主・従業員
とともに歩む銀行

中期経営計画

「成長 ～地域とともに～」(2015年4月～2018年3月)

目指す姿 地元で確固たる存在感を示し、成長し続ける銀行

テーマ

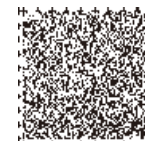


▼ 中期経営計画 数値目標

	2018年3月期 目 標	2016年3月期 実 績	2015年3月期 実 績
ROE	3%以上	3.04%	2.82%
自己資本比率(完全適用ベース)	8%台	8.04%	8.10%
コア業務純益	50億円	35億円	37億円
地元(三重・愛知)貸出金末残	10,900億円	9,956億円	9,627億円
個人預かり資産末残	16,350億円	14,395億円	14,252億円

【用語説明】

- ROE…当期純利益÷純資産で算出される収益性を示す指標。
- コア業務純益…期毎の大きな変動要因を除いた正味の収益を示す指標。
- 個人預かり資産…個人の預金、投資信託、保険、公共債の合計。



ビジネスパートナーとしてお役に立ちます

お客様までのご案内



鈴鹿法人営業部
兼鈴鹿中央支店
近藤 裕也

法人・個人のお客さまの渉外担当として、当行のあらゆるサービスを活用し、それぞれのお客さまの課題解決に努めています。

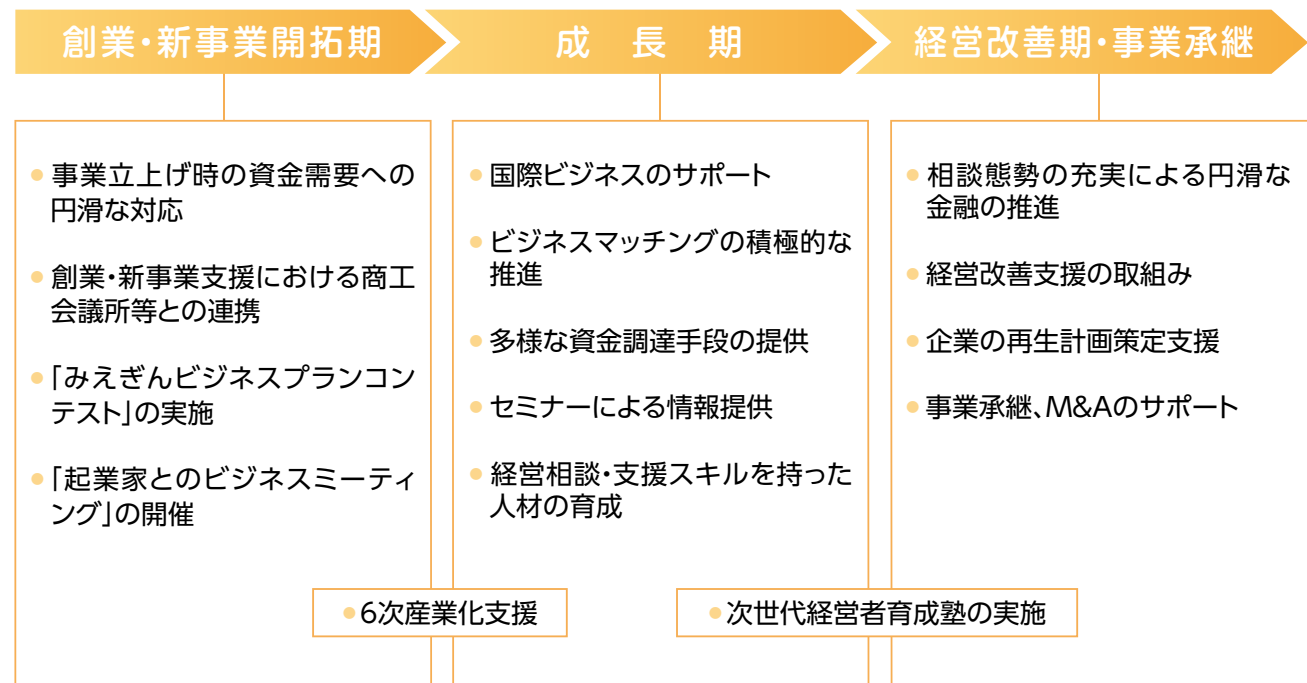
お客さまの想い・課題はそれぞれ違います。時には想像力を働かせ、まずはお客さまの想いを引き出し、その想いに全力でぶつかっていくことでお客さまに満足していただけるよう取組んでいます。

今後も、お客さまの笑顔と共に成長していけるよう、一歩ずつ成長していきたいと考えています。



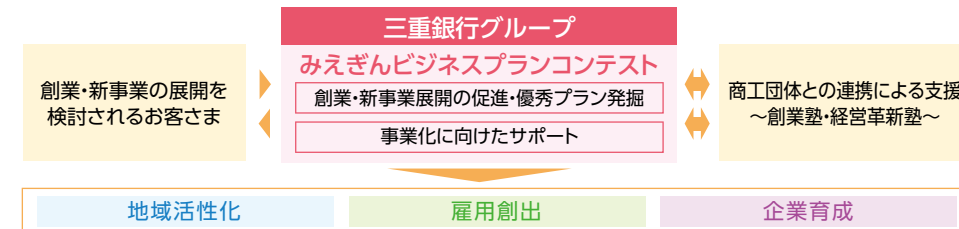
ライフステージ等に応じたソリューション

日常的・継続的な面談を通じて、お取引先と信頼関係を構築し、それによって得られた情報をもとに、お取引先のライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案・実行してまいります。



「みえぎんビジネスプランコンテスト」の実施

三重県・愛知県で創業・新事業展開を予定している法人・個人を募集し、2015年度は36件の応募がありました。このうち6件を表彰し、三重銀行グループが事業化に向けサポートを行っています。



お客様までのご案内

クラウドファンディングの活用

インターネットを利用して個人投資家から事業資金を集める「クラウドファンディング」を活用し、資金調達や販路拡大のサポートを行っています。

2015年8月には、大田酒造様(伊賀市)の「伊賀産山田錦仕込み半蔵ファンド2015」が組成されました。募集開始後数日で好評により募集終了となり、半蔵ブランドを全国に発信するサポートを行いました。



次世代経営者育成塾の開講

地元中小企業の次世代経営を担う若手経営者を対象に、実践的知識やスキル習得のほか、人脈形成や交流の場として活用いただける「みえぎん次世代経営者育成塾」を開講しています。月1回・半年間に渡って開催される講義に、第1期(2015年度下期)は21名、第2期(2016年度上期)は26名の参加をいただいています。

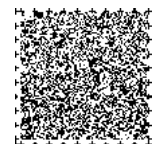


事業承継支援を目的にLBOファイナンス※を実施

株式会社伊勢夫婦岩パラダイス様(伊勢市)について、事業承継ニーズを聴取し、営業店と高度な金融ノウハウをもつ本部が連携しLBOファイナンスを実施しました。

本契約は同施設のリニューアル等を含めた新たな成長施策に対する支援も含まれており、同施設の更なる活性化のみにとどまらず、地元三重県の観光資源の魅力創出・活性化・国際化など、地方創生に資する取組みとして実施しました。

※LBOとはレバレッジド・バイアウト(Leveraged Buyout)の略称で、企業買収の手法の一種です。



ロビーコンシェルジュ



三重支店
遠藤 稯子

店頭やお客さまのご自宅等で、資産運用や年金、ローンなどの様々なご相談を総合的に承っています。

安心してお話していただけるよう、お客さまの話にしっかりと耳を傾け、常に笑顔で親しみのある丁寧な対応を心がけています。

お客さまのニーズに合った商品やサービスをご提案し、お客さまのご要望に的確にお応えすることで、信頼いただけるロビーコンシェルジュを目指していきます。



「iPad」を活用した情報提供

全渉外担当者（ローンプラザを除く）が「iPad」を通じて、お客さまの保有している投資信託の銘柄・残高・損益などの最新情報を迅速に提案できるようにし、ニーズに対してタイムリーにお応えしています。



休日相談会

専門の担当者がお相談を承る休日相談会（無料）を下記の店舗で開催し、「土曜・日曜にじっくり相談したい」というお客さまの声にお応えしています。

開催場所	内容	予約フリーダイヤル
日永支店 平田町駅前支店 大山田支店	資産運用相談会 年金相談会	資産運用相談会 ☎0120-528-104（営業企画部）
津支店 大矢知支店 北菰野支店 東海支店	年金相談会	年金相談会 ☎0120-547-276（年金サポートデスク）

（相談時間は午前10時～12時、午後1時～4時）
個別相談のため事前の予約が必要です。
開催日の確認や予約については、上記フリーダイヤルまたはホームページ（<http://www.miebank.co.jp>）よりご案内しています。

休日営業サービス

● 日永支店での休日営業

土曜・日曜も10時から17時まで営業しています。

▼ 取扱業務

相談業務	資産運用、ローン、年金受取 等
受付業務	投資信託、保険、外貨預金等のお申込み 新規口座の開設、クレジットカード、 各種口座振替等のお申込み 住所変更等の各種届出のお申込み

※現金、小切手、手形の取扱い（入出金・両替）、及び税金や公共料金の収納業務はお取り扱いいたしません。

無料資産運用セミナー

今後の世界経済の見通しから資産の賢い運用方法まで役立つ情報をお伝えしています。資産運用の初心者からすでに投資信託を保有の方までお気軽にご参加いただけます。

開催場所	開催日	申込フリーダイヤル
大山田支店	第1日曜日※ 10:30～12:00	☎0120-528-104（営業企画部）
日永支店	第1日曜日※ 10:30～12:00	
白子支店	第2木曜日 14:00～15:30	
津支店	第2火曜日 18:00～19:00 第3土曜日 10:30～12:00	

事前の申込みが必要です。
店頭のチラシ、上記フリーダイヤルまたはホームページ（<http://www.miebank.co.jp>）よりお申込みいただけます。
※大山田支店は偶数月、日永支店は奇数月に開催しています。

ローンプラザ



東海ローンプラザ
酒井 秀明

住宅ローンを中心とした各種ローンの相談窓口であるローンプラザでご相談を承り、お客さまそれぞれのライフプランに応じたローン商品をご案内しています。

ローンプラザは三重県に6拠点、愛知県に7拠点設けており、ご来店いただきやすいよう、土・日・祝日も18時まで営業しています。



▼ ローンプラザ営業時間

平日（水曜休業）	土曜・日曜・祝日
9:00～18:00	10:00～18:00

伊勢・伊賀・春日井・知立ローンプラザは
平日9:00～17:00
（土曜・日曜・祝日は営業していません。）

ライフプランに応じたローン商品

お客さまのあらゆるニーズにお応えできるよう、多彩なローン商品をご用意しています。



● フリーローンの商品改定

より多くの方にご利用いただけるよう、個人向けのフリーローン「みえざんフリーローン（分割返済型）」の商品改定を行いました。
金額：最大500万円から、最大1,000万円まで引き上げ
期間：最大10年以内から、最大15年まで拡大
金利：従来の金利に加えて、「3%」を新設

円滑なコミュニケーション

様々なツールを活用し、安心してお取引いただける店舗・ロビーづくりに取組んでいます。



耳マーク
筆談可能なことを示します。



クリアボイス
音声を聞きとりやすくします。

筆談器・コミュニケーションボード

意思をスムーズに伝えていただくツールです。



ハンドセット付ATM

音声でご案内する手順に従って操作することで、お取引いただくことができます。



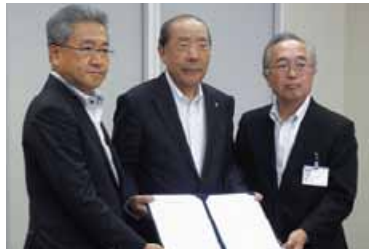


地方創生、地域活性化への積極的な参画

■ 地方公共団体との連携による地域活性化施策

三重県や地元市町等から地域活性化に寄与する事業を積極的に受託しています。

- 三重県より「三重県6次産業化サポートセンター事業」を受託しています(2014年～)
- 四日市商工会議所と連携協定を締結しました(2015年7月)



- 名張市と「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結しました(2015年9月)
- 三重県物産振興会と共催で、「三重県物産展」を丸栄にて開催しました(2015年10月)
- 四日市商工会議所と共催で、「みえぎん海外ビジネスセミナー」を開催しました(2015年11月)
- 桑名市と「地方創生にかかる包括連携協力に関する協定」を締結しました(2016年2月)
- 東海商工会議所と「業務提携に関する覚書」を締結しました(2016年3月)
- 安城商工会議所と「事業承継支援業務提携に関する覚書」を締結しました(2016年3月)

■ 「リージョネット三重」の運営

三重県の特産物販売や様々な情報提供を行うポータルサイト「リージョネット三重」を運営しています。

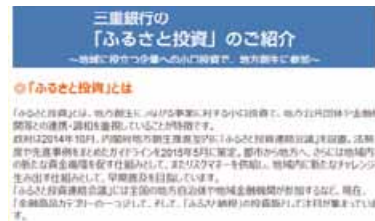
(運営元:三重銀総研)

三重県が推進しているジビエ消費拡大事業の一環として、特設サイトを開設しました。
(2015年10月～2016年2月)



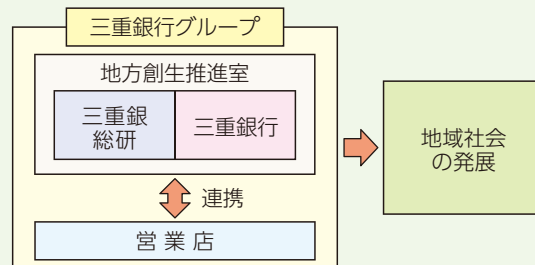
■ ホームページでの「ふるさと投資」の紹介

一般投資家のみなさまに対して「ふるさと投資」の仕組みを幅広くお知らせすることで、投資いただく方の裾野を広げ、地方創生に貢献することを目的として、ホームページ上に紹介ページを開設しました。



■ 地方創生推進室の設置

「地方創生」に資する企画を立案するとともに、営業店と連携を強化し、三重銀行グループ一体で実効性の高い取組みを推進することを目的に、2015年4月に設置した「地方創生プロジェクトチーム」を発展的に再編し、2016年4月に「地方創生推進室」を設置しました。



■ NPOの応援

▼ 寄付による応援

2004年度以降、毎年地元NPOに対して寄付を行い、活動を応援しています。2015年度は、「次世代育成のためのNPO応援基金」として次世代育成支援を主な活動分野とするNPO12団体にに対し総額120万円(各団体に6万円～15万円)を寄付しました。

▼ NPO交流会

寄付をさせていただいたNPO団体の中から毎年数団体をお招きし、当行経営陣と「NPO交流会」を開催しています。2015年度は4つの団体と意見交換を行いました。



▼ NPO向けご融資

NPO法人の「つなぎ資金」ニーズに対応する「NPOローン」などにより、資金需要にお応えしています。2015年度は、NPO法人に対して2件/13百万円のご融資を行いました。

■ 地元大学との産学連携事業の推進

地元大学との連携により、地域における人材育成の支援を行っています。

- 鈴鹿医療科学大学より講師をお招きし、研修会「セルフケアとラインケア、企業に求められるメンタルヘルス対策」を実施しました(2015年9月)
- 皇學館大学との包括協定に基づき、講義「1・2・3次産業基本論」及び「6次産業化実践論」を出講しました(2015年9月～2016年2月)
- 三重短期大学との共催による小論文コンクールを実施しました(2015年6月～11月)

■ 四日市市からの津波避難ビル指定

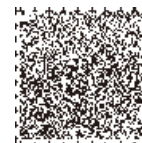
大規模地震によって発生する津波から住民のみなさまを守る「津波避難ビル」として、当行本店、幸町ビルが四日市市より指定を受けています。



■ サミット開催に伴う地域活性化の応援

サミット開催に伴う地域活性化を応援し、地方創生の取組みをさらに推進しています。

- 「伊勢志摩サミット」開催への対応ならびにサミット後を視野に入れたインフラ整備等を支援するため、事業者の方向けに「伊勢志摩サミット応援融資」を取扱いました
- 三重県の特産品販売サイト「リージョネット三重」にて抽選で三重県の特産品をプレゼントする「伊勢志摩サミット応援キャンペーン」を実施しました
- 「伊勢志摩サミット県民会議」および「ジュニア・サミット桑名市民会議」に対し、寄付金を贈呈しました





環境保全、次世代育成支援の取組み

■「みえぎん まなびの森」づくり、御在所岳山上での植樹

「環境保全」、「次世代育成支援」を目的に、「みえぎん まなびの森」（三重郡菰野町内）や御在所岳山上において、定期的に植樹活動などを行っています。

▼「みえぎん まなびの森」での植樹

2015年7月に、「植樹会および工作教室」を行いました。



▼御在所岳山上での植樹

2015年9月、御在所岳山上にドウダンツツジとミズナラ計120本を植樹しました。



■環境経営体制の充実

環境方針、環境目標を策定し、電力使用量の削減、車輛燃費の向上、紙使用量の削減等に取り組んでいます。

■「日本の森を守る地方銀行有志の会」への参加

全国の地方銀行が、森づくりの情報をネットワーク化し、森を守る活動を推進していくことを目的として設立した、「日本の森を守る地方銀行有志の会」に参加しています。



■環境にやさしい店舗づくり

太陽光発電システムや屋上緑化の導入、自然光の採り入れ（太陽光照明スカイライトチューブの設置）、全照明のLED化など環境にやさしい店舗づくりを進めています。



■「夏休み!銀行ワクドキ体験隊」の開催

毎年、小学校高学年の児童と保護者の方を対象に開催しており、2015年度は、2日間で62組130名の親子が参加されました。クイズやゲームを通じてお金の役割や銀行の仕組みについて学んでいただくことを目的に、2007年より開催しています。

クイズなどによる勉強



お札の数え方の練習



本物の1億円の重さを体験



みんなで記念撮影



■スポーツ振興による次世代育成

地域のスポーツ振興による次世代育成を図ることを目的に、2015年11月に「みえぎんカップ 三重銀行杯少年サッカー大会」、2016年5月に「三重銀行杯三重県小学生ティール大会」を開催しました。



みえぎんカップ 三重銀行杯
少年サッカー大会
(2015年11月)

三重銀行杯三重県小学生
ティール大会
(2016年5月)

■金融経済教育授業の実施

四日市商業高校において、『社会に出て役立つ』クレジット・ローンの仕組みと活用方法」と題して授業を出講し、カード決済の仕組みやローン、クレジットカードを利用する際の留意点などについて説明しました。



■広報物の音声化

文字情報を音声で聞くことができる「SPコード」(右下にあるコード)をディスクロージャー誌などに導入しています。「SPコード」を読み取る装置を5ヵ店に設置しており、「SPコード」の認知度向上にも協力しています。

「SPコード」
専用読取装置
(スピーチオ)





積極的な情報開示に努めています

IR・CR活動

株主さま・投資家への情報発信活動(IR活動)として、経営内容の説明を含めた「株主さま講演会」を開催したり、年2回東京で機関投資家やアナリスト向けに会社説明会を開催しています。また、地域への情報発信活動(CR活動)として、「経営ご報告会」を各地で開催し、頭取から当行の経営の内容などについて説明しています。



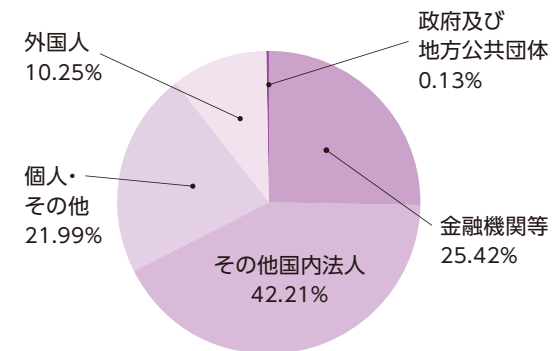
ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌の発行

決算状況、トピックスをお客さまや株主のみなさまにタイムリーにわかりやすくお知らせするため、ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌を発行しており、当行に関する情報の積極的な発信に努めています。

株式の状況 (2016年3月31日現在)

- ▶ 発行可能株式総数……………250,000,000株
- ▶ 発行済株式の総数……………134,830,342株
- ▶ 株主数……………6,682名

▼所有者別株式分布状況



▼大株主(上位10名)

株 主 名		所有株数(千株)	持株比率(%)
1	銀泉株式会社	10,626	7.88
2	株式会社三井住友銀行	7,765	5.75
3	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,506	3.34
4	三重銀行従業員持株会	4,274	3.17
5	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,339	2.47
6	三井住友カード株式会社	3,306	2.45
7	株式会社セディナ	3,248	2.40
8	住友電装株式会社	2,194	1.62
9	大日本住友製薬株式会社	2,057	1.52
10	SMBCフレンド証券株式会社	1,926	1.42

▼当行株式についてのお問い合わせ先

株主名簿管理人：日本証券代行株式会社

連絡先：〒168-8620 東京都杉並区和泉2-8-4 日本証券代行株式会社 代理人部 (フリーダイヤル) ☎0120-707-843



働きがいのある職場づくり



白子支店
村田 由美子

子供の小学校入学と同時にフルタイム勤務になりましたが、仕事ができる充実感の反面、時間に追われる生活に悩む中、今回育児短時間勤務制度の対象が小学校3年生までに拡大されたため、利用しています。

制度を利用することで限られた時間の中で、忙しさに流されないよう何事にも一生懸命に取り組むことができています。

仕事と育児の両立ができるのも、家族のサポートと理解ある職場の方々、そして「わくわく子育てサポートプラン」のおかげです。全てに感謝して、長く安心して仕事を続けていきたいです。



■わくわく子育てサポートプラン

少子高齢化が進展する中で、子育て支援や仕事と家庭の両立の支援も企業の社会的責任であると当行は考えています。

職員が長く安心して勤務を継続できるよう「わくわく子育てサポートプラン」を拡充し、2016年4月からは、従来の育児短時間勤務制度に「小学校3年生修了までの子を養育する職員に対し実働7時間の短時間勤務制度」を追加しました。

施 策	内 容
育児短時間勤務制度	小学校3年生修了までの子を養育する職員に短時間勤務を認める制度(5.5時間、6時間、7時間の短時間勤務を利用可能)
最長3年間の育児休職期間	保育所に入所できない等の事情がある場合、育児休職期間を最長3年間とする
育児再雇用制度	育児・出産を理由に退職した職員が退職後5年以内に復職を望む場合、退職前と同資格で再雇用する制度
所定外労働免除制度	小学校3年生修了までの子を養育する職員の所定外労働を免除する制度

■三重県下初の「プラチナくるみん」企業に認定

仕事と家庭の両立支援により高い水準の取り組みを行った企業として、2015年11月に改正次世代育成支援対策推進法に基づく特例認定制度において、三重県で初めて「プラチナくるみん」の認定を取得しました。



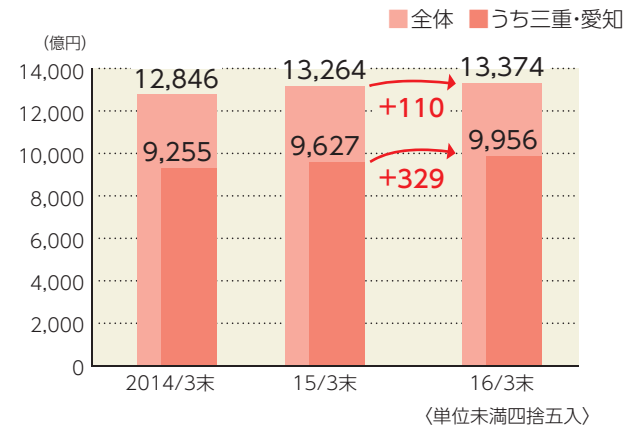


業績ハイライト (2016年3月期)

貸出金残高

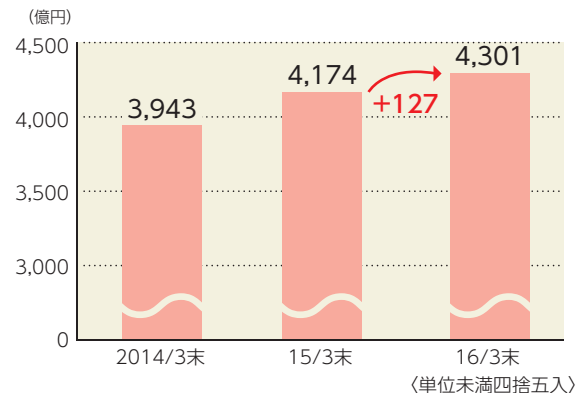
貸出金は、地元事業性貸金、個人ローンいずれも増加した結果、前年比110億円(0.8%)増加しました。

地元三重・愛知では、前年比329億円(3.4%)増加しました。



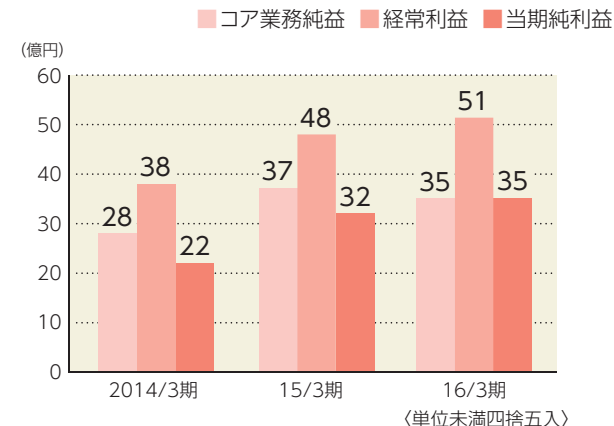
個人ローン残高

個人ローンは、住宅ローンを中心に前年比127億円(3.0%)増加しました。



利益

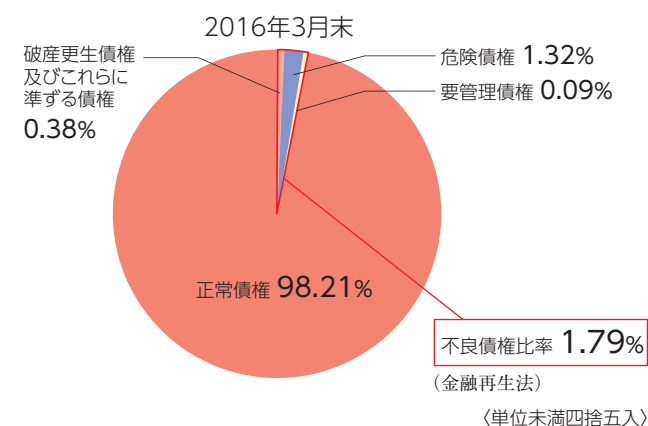
貸出金の利息収入が利回り低下により減少しましたが、信用コストが前期比改善したことなどから、経常利益、当期純利益はそれぞれ増益となりました。



不良債権比率

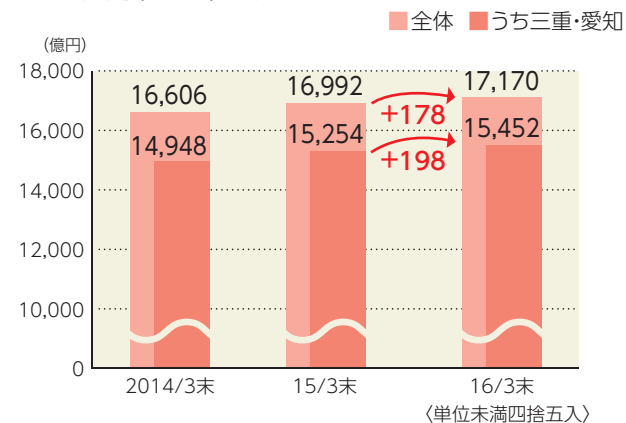
金融再生法に基づく開示債権は246億円、総与信に対する比率は1.79%と資産の健全性は引き続き高い水準を維持しています。

((参考)2015年9月末 地銀平均2.21%)



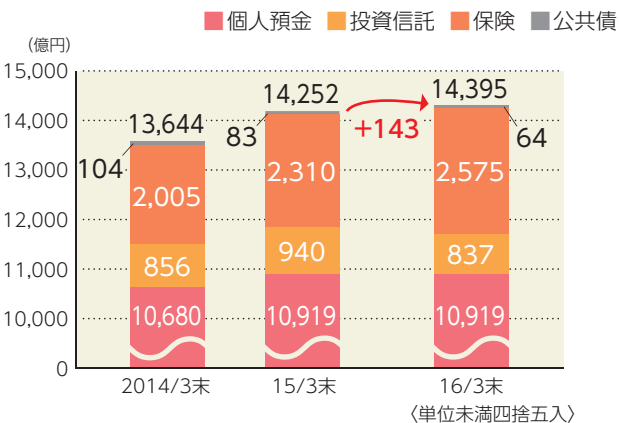
預金・譲渡性預金残高

預金・譲渡性預金は、地元預金を中心に増加し、前年比178億円(1.0%)増加しました。地元三重・愛知では前年比198億円(1.3%)増加しました。



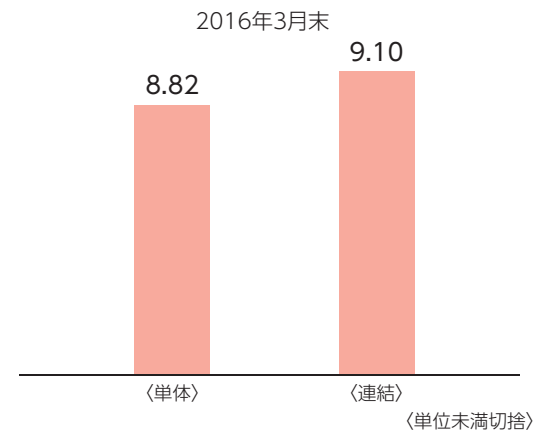
個人預かり資産残高

個人預かり資産は、保険を中心に残高を伸ばし、前年比143億円(1.0%)増加しました。



自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、単体で8.82%、連結で9.10%となり求められる水準を大きく上回っています。



格付け

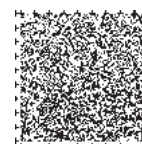
当行は日本格付研究所(JCR)から格付けを取得しています。当行の健全な財務内容が評価され、良好な格付けとなっています。

日本格付研究所(JCR)

長期発行体格付



債務履行の
確実性は高い
(2015年10月更新)



■ 単体財務諸表

▼ 貸借対照表(単体) (単位:百万円)					
科 目	2015年3月期末 (2015年3月31日)	2016年3月期末 (2016年3月31日)	科 目	2015年3月期末 (2015年3月31日)	2016年3月期末 (2016年3月31日)
【資産の部】			【負債の部】		
現金預け金	83,829	123,021	預金	1,611,615	1,622,232
コールローン	6,766	2,292	譲渡性預金	87,600	94,800
			債券貸借取引受入担保金	－	12,238
買入金銭債権	2,612	2,394	借入金	63,000	62,000
			外国為替	0	1
商品有価証券	38	71	その他負債	9,684	10,329
有価証券	452,718	438,180	賞与引当金	546	560
			退職給付引当金	80	83
貸出金	1,326,371	1,337,403	執行役員退職慰労引当金	56	56
			睡眠預金払戻損失引当金	148	161
外国為替	2,331	2,338	繰延税金負債	8,744	8,445
			支払承諾	10,703	8,953
その他資産	7,891	8,499	負債の部合計	1,792,180	1,819,862
			【純資産の部】		
有形固定資産	10,894	10,588	資本金	15,295	15,295
無形固定資産	1,886	1,780	資本剰余金	11,144	11,144
			利益剰余金	64,735	67,226
前払年金費用	3,927	4,009	自己株式	△ 49	△ 56
			(株主資本合計)	(91,125)	(93,609)
支払承諾見返	10,703	8,953	その他有価証券評価差額金	23,064	22,705
			繰延ヘッジ損益	△ 1,471	△ 1,247
貸倒引当金	△ 5,071	△ 4,603	(評価・換算差額等合計)	(21,593)	(21,458)
			純資産の部合計	112,719	115,067
資産の部合計	1,904,899	1,934,930	負債及び純資産の部合計	1,904,899	1,934,930

会社概要 (2016年3月末時点(単体))		
商 号:株式会社 三重銀行	資 金 量:1兆7,170億円	
本店所在地:三重県四日市市西新地7番8号	貸出金残高:1兆3,374億円	
設立:1895年11月15日	拠 点 数※:法人営業部 40 支店 75 ローンプラザ 13	
資 本 金:153億円(東証・名証一部上場)	※拠点数のみ2016年5月末時点	
総 資 産:1兆9,349億円	(単位未満四捨五入)	

▼ 損益計算書(単体) (単位:百万円)		
科 目	2015年3月期 (2014年4月1日～ 2015年3月31日)	2016年3月期 (2015年4月1日～ 2016年3月31日)
経常収益	28,130	27,431
資金運用収益	19,646	18,824
(うち貸出金利息)	(15,627)	(14,886)
(うち有価証券利息配当金)	(3,897)	(3,819)
役務取引等収益	5,998	5,742
その他業務収益	1,441	1,382
その他経常収益	1,044	1,480
(うち貸倒引当金戻入益)	(－)	(104)
経常費用	23,342	22,293
資金調達費用	2,482	2,318
(うち預金等利息)	(1,387)	(1,336)
役務取引等費用	1,849	1,930
その他業務費用	189	185
営業経費	18,417	17,772
その他経常費用	404	86
(うち貸倒引当金繰入額)	(281)	(－)
経常利益	4,787	5,137
特別利益	85	85
特別損失	85	64
税引前当期純利益	4,787	5,158
法人税、住民税及び事業税	1,102	1,242
法人税等調整額	503	416
法人税等合計	1,605	1,658
当期純利益	3,181	3,500
(参考)業務純益	4,525	3,774
(参考)コア業務純益	3,693	3,539

〈単位未満切捨〉

■ 連結財務諸表

▼ 貸借対照表(連結) (単位:百万円)					
科 目	2015年3月期末 (2015年3月31日)	2016年3月期末 (2016年3月31日)	科 目	2015年3月期末 (2015年3月31日)	2016年3月期末 (2016年3月31日)
【資産の部】			【負債の部】		
現金預け金	83,845	123,045	預金	1,604,383	1,614,544
コールローン及び 買入手形	6,766	2,292	譲渡性預金	87,600	94,800
			債券貸借取引受入担保金	－	12,238
買入金銭債権	2,612	2,394	借入金	68,177	67,173
			外国為替	0	1
商品有価証券	38	71	その他負債	16,767	17,155
有価証券	451,980	436,942	賞与引当金	608	625
			退職給付に係る負債	178	183
貸出金	1,324,067	1,334,087	執行役員退職慰労引当金	56	56
			睡眠預金払戻損失引当金	148	161
外国為替	2,331	2,338	繰延税金負債	9,376	8,439
			支払承諾	10,703	8,953
リース債権及び リース投資資産	7,154	7,003	負債の部合計	1,797,999	1,824,333
その他資産	13,882	15,574	【純資産の部】		
有形固定資産	11,281	11,003	資本金	15,295	15,295
			資本剰余金	11,144	11,388
無形固定資産	1,924	1,806	利益剰余金	67,581	70,249
			自己株式	△ 49	△ 56
退職給付に係る資産	5,712	3,757	(株主資本合計)	(93,971)	(96,876)
			その他有価証券評価差額金	23,234	22,898
繰延税金資産	385	292	繰延ヘッジ損益	△ 1,471	△ 1,247
			退職給付に係る調整累計額	1,203	△ 183
支払承諾見返	10,703	8,953	(その他の包括利益累計額合計)	(22,966)	(21,468)
			少数株主持分	1,198	945
貸倒引当金	△ 6,551	△ 5,939	純資産の部合計	118,136	119,290
資産の部合計	1,916,135	1,943,624	負債及び純資産の部合計	1,916,135	1,943,624

〈単位未満切捨〉

三重銀行グループ 連結子会社(6社) (2016年5月末現在)		
●(株)三重銀総研	●(株)三重銀カード	●三重銀コンピュータサービス(株)
●三重銀総合リース(株)	●三重銀信用保証(株)	●三重銀ビジネスサービス(株)

三重銀ビジネスサービス(株)は、2016年3月31日の株主総会において解散を決議し、5月末現在清算手続き中です。

チャンネルを充実させ、ますます便利に

■ ホームページのリニューアル



主なリニューアルポイント

① 視認性の向上

パソコンのワイド化に対応し、画面サイズを拡大しました

② 操作性の向上

タブレット端末等のスマートデバイスにおいても指でタップしやすいデザイン設計と掲載情報の整理を行いました

■ ATM

▼ 提携ATM



全国のセブン-イレブンなどに設置



全国のファミリーマートなどに設置

▼ ATM相互無料開放行

ご出金*

三井住友銀行
大垣共立銀行
第三銀行
イオン銀行
関西アーバン銀行
三重県下JAバンク

ご入金

大垣共立銀行
第三銀行
イオン銀行

※所定の時間外のご利用には、別途時間外手数料(108円)が必要となります。

● 新機能「10秒フイック診断」

各種ローンのお申込み検討の際に簡易診断ができる新機能「10秒フイック診断」を新設しました。

※お借入れをご検討される際の目安であり、実際のお借入時の審査結果と異なる場合があります。



① 検討中のローンページから、「10秒フイック診断」をクリック



② 必要項目を入力し、「診断する」をクリック



③ 結果(目安)をすぐに表示

■ インターネットバンキング

インターネットバンキングにおいて、普通預金・定期預金、振込の取引や、投資信託のご注文(NISA口座の利用も可能)、残高照会などを土・日・祝日を含めて24時間ご利用いただけるようにしています。

■ 「LINE」で旬の情報をお届け

スマートフォンのコミュニケーションアプリ「LINE@」のアカウントを開設し、「旬のキャンペーン」や「新商品・サービス」などの情報をタイムリーに発信しています。

LINE@
はじめました!



アカウント名:
三重銀行
アカウントID:
@miegin

■ インターネットの不正利用にご注意ください!

インターネットバンキングの不正利用・不正送金に関する犯罪が引き続き全国で多発しています。

当行のインターネットバンキングでもセキュリティ等必要な対策は講じておりますが、お客さまにおかれましても不正利用・不正送金防止および被害軽減のため、以下の対策をおすすめしています。

● 類推されやすい番号の利用を避け、定期的な暗証番号の更新

インターネットバンキングご利用にあたっては類推されやすいログイン暗証、確認暗証の利用を避け、ログイン暗証・確認暗証は定期的に変更してください。また、パソコン等端末内やクラウドサービス等外部のサービス内に会員番号・ログイン暗証・確認暗証・秘密の質問を保存しないようにしてください。

● ログイン履歴や取引履歴の確認

インターネットバンキングにログインした際、ログイン後最初の画面右上に表示される、直近のログイン履歴や取引履歴を確認し、万が一、身に覚えのない履歴があった場合には、速やかに当行あてにご連絡ください。

● 振込限度額の引き下げ設定

インターネットバンキングで設定された振込限度額の引き下げを希望されるお客さまにつきましては、インターネットバンキングの画面上での即時変更の手続きが可能です。

万が一、不正取引が発生した時の被害を最小限に留めるため、振込限度額を必要最低限の金額まで引き下げることをおすすめしています。

● ウイルス対策ソフト等の導入と、ウイルス定義ファイルの最新状態への更新

お客さまご自身におかれましてもウイルス対策ソフトの導入、及びウイルス定義ファイルを最新の状態に更新していただくよう、ご注意願います。

当行インターネットバンキングではフィッシング詐欺※対策として、ウイルスによる不正送金や様々な攻撃よりパソコンを守るフィッシング対策ソフト「SaAT Netizen」を当行ホームページから無料でダウンロードをできるようにしています。ご利用いただいていない方は、この機会にぜひご利用ください。

※フィッシング詐欺: 不特定多数のターゲットに対して、金融機関やクレジットカード会社による正規の通知に偽装したメールを送り、接続リンク上で個人情報を打ち込ませる詐欺。

お問い合わせ先

三重銀行EBサービスセンター

☎0120-330-995

受付時間/月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00

